

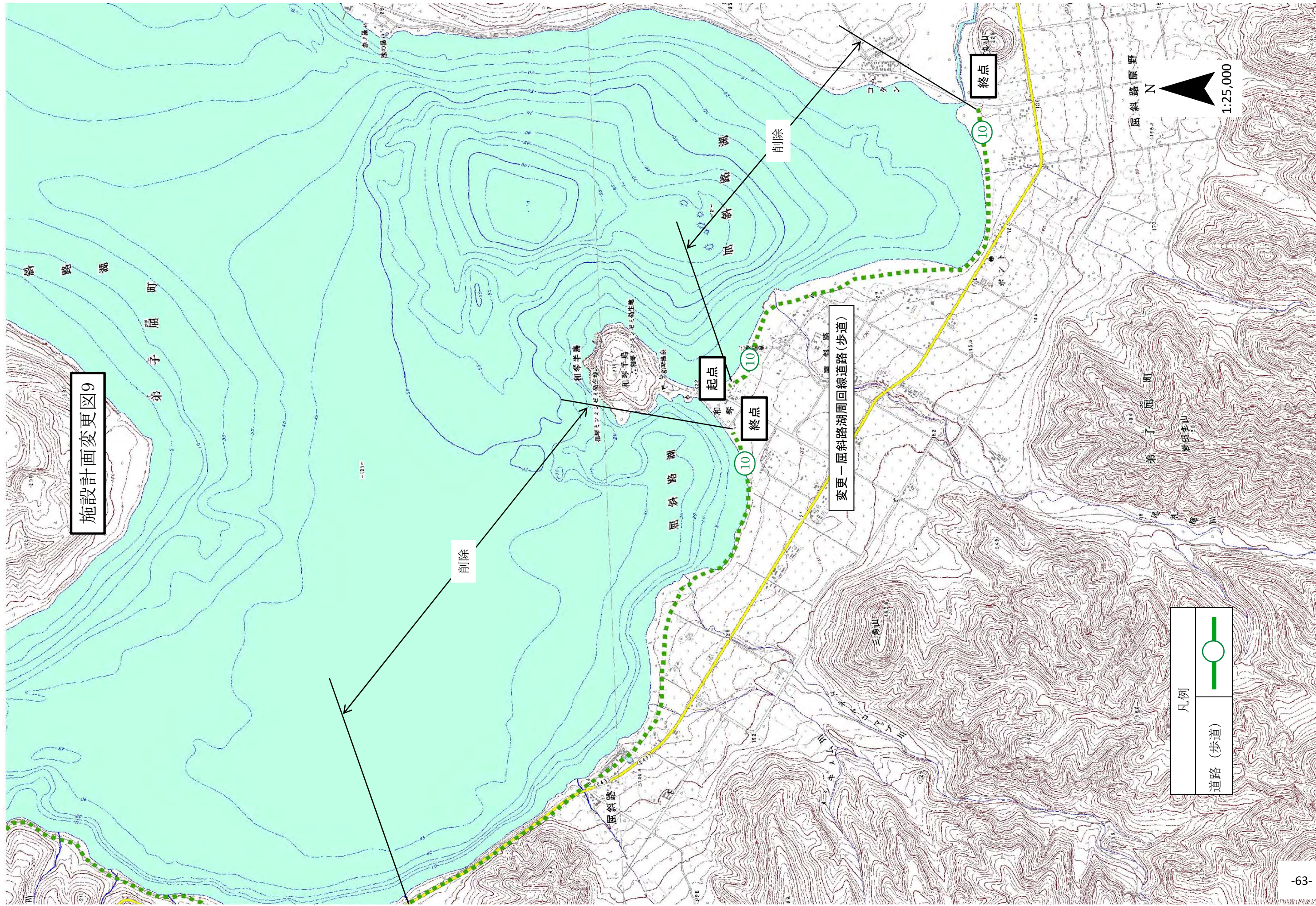
施設計画変更図8

変更一屈斜路湖回線道路(歩道)

凡例	
道路(歩道)	



施設計画変更図9



削除

削除

起点

終点

終点

変更一屈斜路湖周回線道路(歩道)

凡例	
道路(歩道)	

1:25,000





(2) 生態系維持回復計画

生態系維持回復計画を次のとおりとする。

ア 生態系維持回復事業

次の生態系維持回復事業を追加する。

(表14：生態系維持回復事業追加表)

番号	名 称	区 域
1	阿寒	阿寒国立公園全域
2	オンネトー湯の滝	オンネトー湯の滝地区

事業の実施方針	旧計画との関係
<p>阿寒国立公園はエゾシカの大規模越冬地となっており、生息数の増加に伴い、本公園の象徴的な景観要素であるアカエゾマツ等の針葉樹林において、下層植生の変化や後継稚樹の消失等が確認されるなど、本公園の生態系に大きな影響を及ぼしている。このため、本事業では、本公園の生態系の維持及び回復を図るため、エゾシカによる植生等への影響、行動圏及び生息状況等を把握するとともに、エゾシカの影響を低減するための効果的な対策を検討、実施する。また、事業の効果を検証するため、モニタリングを実施し、より効果的な事業実施に向け調査研究及び実証試験も行い、順応的に対策を実施する。</p>	新規
<p>オンネトー湯の滝は、陸上で観察できる最大のマンガン鉱物の生成場所であり、本公園を代表する景勝地である。しかし、オンネトー湯の滝には人為的に放出され、定着した外来魚（ナイルティラピア、グッピー）が、マンガン生成に重要な藻類等を採食し、その生成現象、生態系及び景観に大きな影響を及ぼしている。このため、本事業では、当該地の生態系の維持及び回復を図るため、外来魚の効果的な駆除方法を検討するための調査及び実証試験を行うとともに藻類や外来魚の生息状況等をモニタリングし、順応的な駆除を実施することで、外来魚の根絶を図る。</p>	新規